

バーチャル説明会 2022



財団のホームページに設けた「バーチャル説明会」では、運動の現状や実務の説明、活動事例の紹介とともに、商品にベルマークを付けている協賛会社からのアピールを掲載しています。商品のお知らせ、楽しい動画、食育や環境への取り組みなど、計13社から多彩な情報が寄せられました。まとめてご紹介します。

(丸数字はベルマーク番号。「バーチャル説明会」は財団HPのトップページからお入り下さい)

ショウワノート

ショウワノート⑤は、第49回ベルマークキャンペーンを実施中です。2022年1月1日～12月31日に財団で検収を終えた同社のマークの点数を競うもので、上位入賞すると表彰状、記念品、同社の学習帳などがもらえます。エントリーは必要なく、検収結果をもとに、自動的に点数が算出されます。表彰対象は3000点以上集めた小学校。小学校以外で集票点数が全国1位の参加団体にも、賞状と記念品が贈呈されます。



クレハ

キッチンに欠かせないラップ。クレハ⑩のNEWクレラップは使いやすさ向上を目指し、これまで170か所以上の改良を施してきました。カットしやすい「V字の刃」や、「きちんとキレ窓」「飛び出しガード」など……。同社の新しいCM動画「負けてられない！」篇で、おなじみのおかっぱ姉妹とともに、その機能を実感してください。ベルマークは開封する際の切り取り部分にあり、ミシン目付きです。



スマフルジャパン

スマフルジャパン⑩は、「点数2倍キャンペーン」を実施中です。専用台紙に同社のベルマークを貼って財団に送ると点数が2倍になるキャンペーンです。6月1日(水)から10月31日(月)までに財団に到着したスマフルジャパンのマークが対象。同社HPで公開している専用台紙に貼ってあるマークだけが有効で、貼っていないものは通常の点数になります。台紙は1学校・団体あたり5枚を上限とします。



キューピー

キューピー⑦は、食の大切さ・楽しさを伝える食育活動に力を入れており、様々なメニューが用意されています。中でも「オープンキッチン(工場見学)」は、「工場は家庭の台所の延長」という考え方のもと、商品への理解を深め安心をお届けするために1961年から始まり、年間約7万人の見学者を受け入れてきました。コロナ禍の現在は、工場を映像で案内するオンライン見学を行っています。申し込みは同社HPから。



クツワ

1910年創業の文具の老舗メーカー、クツワ⑤の「マ磁ケシ」は、鉄粉入りで消しクズを磁石で集められ、さらにキャップをはめると磁力がオフになってクズが落ち、そのまま捨てられます。文房具屋さん大賞2022でも最も優れた文具に贈られる機能賞に輝きました。他にもクツワには心をワクワクさせるブランドがいっぱいあり、ユニークな商品がそろっています。同社から届いた様々な製品動画をお楽しみ下さい。



三井製糖

「スプーン印のお砂糖」でおなじみの三井製糖⑥は、商品パッケージのデザインを利用した、スプーン印のオリジナル回収箱1400個を、希望するベルマーク登録校・団体にプレゼントします。1団体あたり原則10個まで。先着順で、在庫がなくなり次第、プレゼントは終了します。希望する学校・団体は、ベルマーク財団まで電話かファクス、または財団HPの問い合わせフォームを使ってお申し込みください。



キリンビバレッジ

キリンビバレッジ④の代表的なベルマーク付き商品「生茶」がリニューアルされました。「摘みたて生茶葉のようなあまみ・香り」をコンセプトに、製法全体を刷新。芯まで凍らせて鮮度を保った生茶葉を使い、すがすがしくて爽やかな香りと、お茶らしい余韻の広がるおいしさを実現したそうです。パッケージのデザインも一新しました。満島ひかりさんと吉沢亮さんによる、美しいCM映像もご覧になれます。



牛乳石鹸共進社

牛乳石鹸共進社⑨は、多くの方に牛乳石鹸の魅力を伝えたいという想いからバーチャル工場見学の動画を制作しました。動画は、視聴者が360度の画面操作をすることが可能で、工場内を上から見渡したり、職人目線で石けん釜の中をのぞいたりすることもできます。ラインで運ばれて包装される流れを、自分が石けんになった気分で追いかけることもできます。熟練職人による石けんづくりをすみずみまでご覧ください。



ラッキーベル

1960年のベルマーク運動開始時からの協賛会社・ラッキーベル③は、学校用の上履きや体育館シューズなどを製造販売し、子どもたちを足もとから支えてきました。最近人気なのが「子どもの姿勢が良くなるサンダル」。鼻緒のある草履のようなスタイルで、足指の発達や土踏まずの形成に効果があるといわれ、立ち姿の姿勢がよくなる効果が期待できるそうです。詳細や購入は同社のHPからどうぞ。



NGP日本自動車リサイクル事業協同組合

「人と車と地球にやさしく 自動車リサイクル事業を通して、子どもたちと地球の未来を考えます。」とのSDGs宣言を出しているNGP日本自動車リサイクル事業協同組合⑥は、持続可能な社会の実現に向け、徹底的な分別で車のリサイクル率99%を達成しています。また、廃車の取扱説明書から「環境教育ノート」を作ったり、コロナ禍でも安心なバーチャル工場見学を実施したりと、多様な活動を展開中です。



日本テトラパック

日本テトラパック⑩製の紙パックを回収センターに送ると、重量に応じてベルマーク点数が付与されます。その仕組みを紹介する動画に加え、世界各国で、主に子どもたちが紙パックの回収・リサイクルに取り組んでいる事例を動画で紹介しています。世界の仲間とともに、持続可能な社会の実現に向けてリサイクルをすすみましょう。内側が銀色のアルミ付きパックなら、2倍のベルマーク点数がもらえます。



ジブラルタ生命保険

ジブラルタ生命保険⑤は昨年、創立20周年を迎え、様々なボランティア活動に取り組みました。そのひとつがベルマークの収集。昨年12月にはダンボール7箱分、330万点ものベルマークを財団に寄贈してくれました。21年目となる2022年もさらに積極的に活動をするそうです。同社の社会貢献活動スペシャルサイトへの入り口や、ダウンロードできるパンフレットのデータなどもあわせて掲載しています。



湖池屋

日本で初めてポテトチップスの量産化に成功した湖池屋⑦は、みんなが楽しくSDGsについて学べるアニメーション、湖池屋SDGs劇場「サスとテナ」を、BS朝日で毎週日曜に放送しています。社会課題や環境問題を反映した怪物たちを前に奮闘する双子が主人公。楽しみながらSDGsへの理解が深まる内容です。アニメのキャラクターたちが、軽快に歌って踊るテーマソングの動画をぜひお楽しみください。

